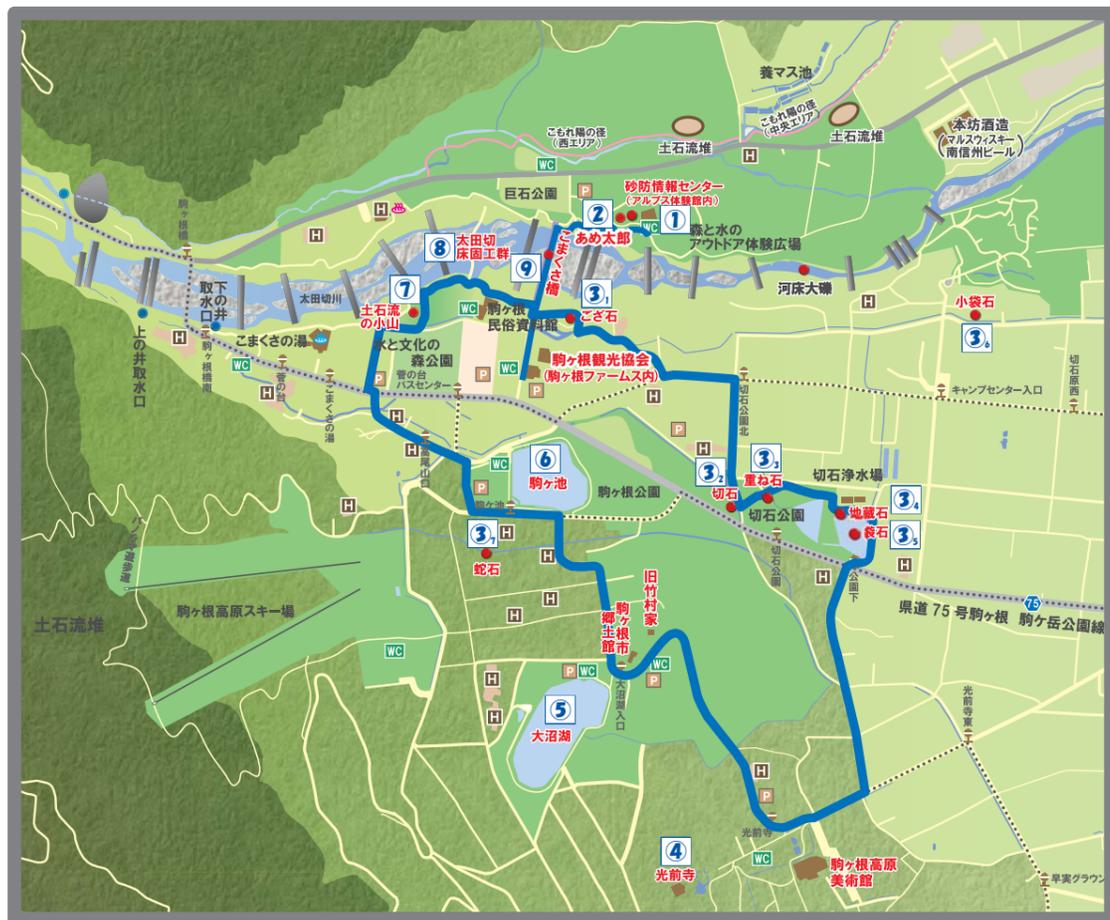




「七名石コース」はおよそ2～3時間で歩けるコースです。大昔の土石流によって中央アルプスから運び出された巨石をめぐりましょう。

ここから七名石めぐり



①砂防情報センター



いざ出発!

②あめ太郎



あめ太郎では、10～180mmの6段階の雨を軽乗用車に乗る形で濡れずに体験することができます。

③七名石



表面が平らで、ごさの目に似た筋がついています。

切石公園を中心に点在する「七名石」と呼ばれる巨石は、およそ9万年前に氷河によって「千畳敷カール」から「しらび平」まで運び出され、2万年前に土石流によって駒ヶ根高原へ運び出されたものと考えられています。



刃物で切ったように真っ二つに割れているのが特徴です。



小袋石



袋石

穀物を入れた袋の形に似ていることから、そう呼ばれています。



地藏石

大きな石の中に子育て地藏が安置されています。



重ね石

「蚕玉石」、「癒癒石」とも呼ばれています。



蛇石

④光前寺



光前寺は860年(貞観2年)に建立された伊那谷ぎっての名刹です。早太郎伝説や光苔などで有名なお寺で、十余棟の堂棟を備え、南信州随一の祈願霊場として広く信仰されています。

⑤大沼湖



大沼湖は自然に出来た湖ではなく、人がつくった人工湖です。中央アルプスから流れ出る水は農作物が育つには冷たすぎるため、溜池で温めてから田畑に引くように工夫されています。大沼湖は古い時代の地すべりの跡につくられています。

のほり坂が続くのでひと頑張り



ソースかつ丼でも食べてちょっと休憩。

⑦土石流の小山



土石流の小山は、古代～中近世の土石流の跡(土石流の石や土砂が積もってきた土石流堆)と考えられています。

⑧太田切川床固工群



川底が削られて下流に堆積すると洪水の原因になります。床固工は、これらを防ぐためにつくられた施設です。魚が遡上できるように、魚道も付けられています。

⑨こまくさ橋



こまくさ橋は全長146mの吊り橋で、夜間にはライトアップされます。橋の上からの中央アルプスと太田切川の眺めはとてもキレイです。

GOAL!!